

令和5年度 第2回 山ノ内町国民健康保険運営協議会 議事要旨

○開催日時・場所・出席者

開催日時 令和5年12月22日(金) 午後1時30分から午後3時35分まで
場 所 山ノ内町役場4階 401会議室
出席者 下記のとおり

○協議状況(議事要旨)

1 開会

2 あいさつ

副町長
会長

3 議事録署名委員の指名

・吉池委員及び山本委員を指名する。

4 諮問

・国民健康保険税の税率等について、副町長から協議会へ諮問した。

5 会議事項

・山ノ内町国民健康保険条例施行規則第4条により会長が議長となり議事の進行を行う。

(1) 第4期特定健診等実施計画及び第3期データヘルス計画について

・配付資料1-1～1-2により第4期特定健診等実施計画及び第3期データヘルス計画

(案)について説明を行う。

・質疑…人間ドックのデータはどのようなのか

・回答…人間ドック、町内医療機関と集合契約の医療機関での個別検診、かかりつけ医からの情報提供も特定健診の受診率にカウントしている。

・意見…町の特定健診・保健指導は非常によく機能していると思う。

・質疑…特定健診受診率以外の伸ばしたい項目は。

・回答…国保に限定していないが、保険者努力支援制度の評価指標となっているがん検診と歯科検診の受診率向上。

・要望…歯科検診について、対象者を5歳刻みでの検診を検討いただきたい。

・回答…今後検討します。

採決により、データヘルス計画は決定された。

(2) 令和5年度医療費の状況について

・配付資料2により令和5年3月から令和5年10月診療分の医療費状況について説明を行う。

・質疑…令和元年度の被保険者数は

・回答…3,783人です。

(3) 令和6年度国民健康保険税単純試算について

・配付資料3により長野県が仮係数で算定した事業費納付金と県標準税率と町の現行税率で算出した国保税単純試算について説明を行う。

・質疑…なし

(4) 令和6年度以降の国民健康保険税について

- ・配付資料4-1～4-4により令和6年度から資産割を廃止した場合の基金残高と税率改定した場合の国民健康保険税について、A～Cの試算案により説明を行う。
 - ・質疑…コロナの治療薬とワクチンの自己負担が高いと聞いたが、国保会計への影響は
 - ・回答…ワクチン補助についてはこれから調整になるが、治療薬については、国保の方が使用すれば保険給付費に影響する。保険給付費は今年度増加傾向だが、県も保険者となり、納付金で納める形になったので、急には上がらないと思う。
 - ・質疑…9年度以降の基金残高はこの位で大丈夫なのか。
 - ・回答…以前は保険給付費の5%を基金で持っていた方がいいと言われていたが、県が財政運営に入っているの、それ程なくてもいいと思う。
 - ・意見…国保税を払う側からすると、令和6～8年度までは値下げになった後に9年度から値上げになるとあまり気分がよくないと思う。
 - ・回答…本来なら資産割を廃止すると算定区分が変わることによって所得割が値上りになるところ基金を活用して先送りしている。
 - ・意見…基金を活用しながら徐々に上げていく方がいいのではないか。
 - ・回答…県は9年度までに資産割を廃止、令和12年に保険料統一と言っている。その時に基金がどうなるかわからないが早めに手をつけていくことで、軌道修正ができる。収入は少なく支出は多く試算しており、来年度になれば状況も変わる。所得割への転嫁のタイミングや税率は毎年度の運協で検証、審議いただきたい。
 - ・意見…基金を活用して値上げを先送りしていることを広報などで周知してほしい。
- 本日の会議で結論は出ず。**

6 その他

7 閉会

○出席者名簿(敬称略・順不同)

(委員)

被保険者代表 小林 正吉

被保険者代表 吉池 茂敏

保険医代表 城下 博夫

保険医代表 山本 雅英

山ノ内町議会議員(社会文教常任委員会) 委員長 高田 佳久

山ノ内町民生児童委員協議会 会長 湯本 和幸

山ノ内町農業委員会代表 上原 仁

被用者保険等保険者代表 中沢 卓

(事務局)

副町長

久保田 敦

健康福祉課 課長

小林 一夫

健康福祉課 医療保険係長

坂口 貴子

健康福祉課 医療保険係

宮川 和代

以上